

このドキュメントには、バージョン17に関する情報が含まれています：

- **17.0の新機能** - バージョン17 初回リリース (17.0.0) の主な新機能の概要
- システム要件
- インストール

17.0の新機能

バージョン17は、セキュリティ、堅牢性の向上、およびシステム露出の低減に重点を置いたメジャーリリースです。より強力な保護、より迅速なワークフロー、そしてOT/IT統合の向上を実現します。

注目のセキュリティ強化情報

バージョン17では、プラットフォームのセキュリティが大幅に強化されています。

主な改善点：

- クライアント／サーバー間およびデータ収集ドライバを介して転送されるデータの保護を強化
- 保存データを保護するための保護プロジェクトという新しい概念 保存データ(データ・アット・レスト)を保護するための、新しい保護プロジェクトの概念
- **AD-DS**、**AD-CS**、およびサードパーティのPKIとの統合が強化
- OSレベルのセキュリティ機能(ACL、DEP、SEHOP、証明書ストア)をより効果的に活用
- ユーザーアカウント管理の強化
- ACL要件を最小限に抑制
- 専用設定を通じて、セキュリティ変更を制御可能
- 新しいホスト展開コンソールと**svcmd**CLIによる簡素化された展開制御
- デフォルトで無効になっているコンポーネントの増加(DDE、3Dミミック、VBA)
- エンドポイント保護ソリューションとの適合性が向上
- すべての新規プロジェクトは、デフォルトでセキュアな設定を使用

注目のスケジュールアニメーション

WebVueのランタイムオペレーター向けに設計された新しい組み込みアニメーション：

- モダンなインターフェースとユーザー体験
 - 時間区間ごとに色をカスタマイズ可能
 - 分岐機能により、表示スケジュールが呼び出し元に応じて自動調整
 - CRONタイムテーブル、BACnetスケジュール、およびBACnetカレンダーオブジェクトをサポート
-

注目のアプリケーションアーキテクト - 部分生成

変更された部分のみを生成または同期:

- 選択されたインスタンスとその関連する親/子インスタンスを再生成
 - 部分更新やアドホックテストの生成時間を大幅に短縮
-

構成と診断

アプリケーションエクスプローラー

- 証明書と事前共有鍵の一元管理
- スケジューリングなどのアニメーションで利用される色設定を、関連ラベル内の列挙値に再利用可能

アプリケーションアーキテクチャ

- 部分生成
 - 新規構成要素のサポート: OPC UAネットワークおよびサーバー、DNP3スタンバイデバイス
-

アーカイブ

- HDSがAzure SQLデータベースをサポート
 - サードパーティ製データベースへのデータエクスポート
-

WebVue

- 新しいスケジューリングアニメーション
 - グリッド制御:
 - 可変追跡モード
 - SQLベースで、あらかじめ定義されたSQLクエリを使用
-

HMI

- アラーム & ログビューアの表示列数が20列に増加(以前は8列)
 - Microsoft® SQL Server 2022 に対応
 - プルダウンなどにSQLクエリの結果を利用可能
 - Simulockアニメーション: 画面単位での変数確認機能を強化し、厳格な権限管理に対応
 - スマートシンボルツールチップ
-

スマートボット

ジョブは、繰り返し発生するタスクを自動化するために設計された、新しいパラメータ化可能なワークフローです。これは、アプリケーションエクスプローラー上で定義する新しい種類のアクションであり(イベントやサイクリック処理などと同様)、利用できます。内部的には、ジョブはシステムボットのインスタンスとして動作し、バックグラウンドで実行され、条件が満たされた場合に処理を実行します。

アプリケーションエクスプローラー:

- 新しい操作: **画面の表示** (SnapVue Messaging UI コントロールの全画面表示)
- イベントの例外処理の改善
- スケジューラ UI の改善
- イベント検索機能の強化

インストールと展開

- デフォルトのインストールディレクトリの変更
- Microsoft® **Windows Server 2025** のサポート
- Microsoft® **SQL Server 2025** のサポート

パフォーマンス

- BACnet監視の改善

アドオンとツール

- OPC UA ゲートウェイ 1.7.0(更新版)

プレビュー機能

Notification Publisher (preview for testing) - Push Notificationテクノロジーをサポートするために設計されたモジュールです。この機能はテスト用のプレビューです。インストールする場合、インストールを「カスタム」モードで実行する必要があります。ご興味のある方はお問い合わせください。

移行

以前のバージョンで作成された既存プロジェクトは、新しい**ProjectUtility** CLI ツールを使用して移行する必要があります。製品ヘルプに記載された手順で移行されていないプロジェクトは、バージョン17では起動できません。移行後、プロジェクトは新しいモデルに基づいて**保護**、**強化**、および**デプロイ**することができます。

VBAスクリプトを使用する場合は、インストール後に**svcmd CLI**を使用して**VBAスクリプト機能**を有効にする必要があります(デフォルトでは無効になっています)。

Direct3Dベースの**3Dミミック**を使用する場合は、カスタムインストールを実行し、該当する機能を選択してください(デフォルトではインストールされなくなりました)。

オンラインヘルプの推奨参照項目:

- インストール
 - システム展開 → セキュリティ強化ガイド
 - 展開 → プロジェクトとライブラリ → プロジェクトとライブラリの移行
-

システム要件

オペレーティングシステム

Windows 10、Windows 11、Windows Server 2019、Windows Server 2022、および Windows Server 2025 のみ対応しています。

オペレータステーションの場合はWindowsクライアントを、サーバステーションの場合はWindowsサーバーを使用することをお勧めします。

サポートと運用

- Windows 10 LTSC 2019 (1809) および LTSC 2021 (21H2) - Enterprise Edition
- Windows 11 24H2 以降 - Professional エディションおよび Enterprise Edition
- Windows 11 LTSC 2024 (24H2) - Enterprise Editions
- Windows Server LTSC 2019 (1809) - Standard エディションおよび Datacenter Editions
- Windows Server LTSC 2022 - Standard エディションおよび Datacenter Editions
- Windows Server 2025 - StandardおよびDatacenter Editions

Windows Serverを使用する際は、Desktop Experienceオプションでインストールする必要があります。

動作可能ですが使用上の制約がある可能性があります。

以下のOSについてはご利用になる前にテクニカルサポートにご相談下さい:

- Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2019 および IoT Enterprise LTSC 2021、Windows 11 IoT Enterprise、Windows Server IoT 2019、Windows Server IoT 2022、Windows Server for Embedded Systems、およびその他のすべての組み込みシステム
- Microsoft® Hyper-V、VMWare®、またはProxmox® VEなどの仮想化製品でホストされるシステム仮想マシン内のあらゆるオペレーティングシステム

サポートされていないOS

- その他のすべてのバージョンのWindows 10、特にWindows 10バージョン1507(RTM)、1511(2015年11月アップデート)、および1607
- Windows 10 IoT Core
- その他のすべてのバージョンのWindows 11 - 特にWindows 11 21H2、22H2、および23H2
- Windows ServerのNano ServerモードまたはServer Coreモードでのインストール

Windows 10およびWindows 11のすべての動作バージョンでは、64bit版のみがサポートされています。

本ソフトウェアを使用する際は、.NET Framework 4.8が必要です。事前に .NET Framework 4.8がインストールされていない場合、ソフトウェアは動作しません。

すべてのプラットフォームにおいて、Windows Updateサイトから提供される重要な更新プログラムを適用することを推奨します。

その他のMicrosoft社製のOSについては、テクニカルサポートにお問い合わせください。

WebVue と WebScheduler - 対応Webブラウザ

デスクトップWebブラウザ:

- Google Chrome™ 144 以降
- Mozilla Firefox™ 139.0 以降
- Microsoft Edge™ 144 以降
- Apple Safari® for macOS® 26.2 以降

モバイルWebブラウザ:

- Google Chrome™ for Android™ 144 以降
- Microsoft Edge™ Mobile 144 以降
- Apple Safari® for iOS™ 18.7.3 以降
- Android WebView™ 144 以降

TouchVue と SnapVue - 対応モバイルOS

本稿執筆時点で、TouchVue および SnapVue に対応するプラットフォームは以下になります：

- Android™ 9.0以降 (RAM 2 GB 以上)
- iOS™ & iPadOS™ 16.4 以降

TouchVueとSnapVueはGoogle Play™またはApp Storeで入手可能です。ご利用の携帯端末の対応状況は、それぞれのストアでご確認ください。

Microsoft® SQL Server

HDSのデータベース保存機能を使用する際には以下のいずれかのSQL Serverのバージョンが必要です:

- SQL Server 2017
- SQL Server 2019
- SQL Server 2022
- SQL Server 2025

HDSは、Microsoft社の以下のOLE DBドライバーをサポートしています：

- バージョン19までのMSOLEDBSQL (推奨)
- SQLOLEDB

要件によっては以下のエディションが使用が可能です: Express, Workgroup, Web, Standard, Business Intelligence, Enterprise and Datacenter.

SQL Server administration は Microsoft SQL Server Management Studioが必要になります。
詳細およびダウンロードについては下記URLを参照してください。

<https://docs.microsoft.com/sql/ssms/download-sql-server-management-studio-ssms>

最小ハードウェア要件

- プロセッサ - x64互換のAMD または Intel CPU (または同等品) - 1.4 GHz デュアルコア以上
- システムメモリ(*) - 8 GBのRAM
- ハードディスクの空き容量 - 10 GB以上 (プロジェクトとアーカイブデータは含まれません)
- システムファームウェア - UEFI、セキュアブート対応
- TPM - Trusted Platform Module (バージョン2.0)
- グラフィックカード - Windowsクライアントホスト向けに、WDDM 2.0ドライバーを搭載したDirectX 12以降に対応
- ディスプレイ (Windowsクライアント環境) - 対角サイズ9インチを超える高解像度 (720p) のディスプレイ (各カラーチャンネル8ビット)
- Windows Server ホストのディスプレイ - 内蔵または専用グラフィックス、および Super VGA (1024 x 768) 以上の解像度に対応したモニター
- ネットワークインターフェースカード - 1つ以上搭載
- ポート - ハードウェア保護 dongle を使用する場合、空きUSBポートが必要

ダウンロード版からインストールするには、ISOファイルを仮想DVDドライブとしてマウントする必要があります。
DVDなどの物理メディアからインストールする場合は、DVDドライブが必要です。

(*) SQL Serverを使用する場合は、さらにメモリが必要な場合があります。詳しくは、オンラインヘルプのMicrosoft SQL Server 関連の考慮事項を参照してください。

(*) RDS (Remote Desktop Services) または IIS (Webサーバー) を使用する場合のメモリ要件については、テクニカルサポートまでお問い合わせください。

上記の構成は必要最低限の構成です。特定のアプリケーションに関するご相談は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

インストール

本製品のインストールおよび実行に必要なMicrosoft® Windowsのユーザー権限については、オンラインヘルプのオペレーティングシステムに関する考慮事項を参照してください。

前提条件やインストール手順の詳細については、インストールヘルプを参照してください。

Microsoft、Microsoft Windows、および SQL Server は、Microsoft Corporation の商標です。

Android および Google Play は、Google LLC の商標です。

iPadOS は、Apple Inc. の商標です。

iOS は、Cisco Inc. の商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。

VMware は、VMware LLC の商標です。

Proxmox は、Proxmox Server Solutions GmbH の商標です。

最終更新日 : 2026年4月14日